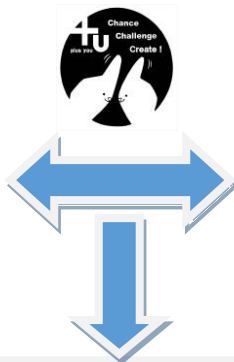


京都市のめざす子ども像

伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども

「主体性」と「社会性」の育成
「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」



九条中ブロック小中一貫教育の大目標

21世紀をたくましく生き抜く力
(21世紀型能力)の育成

主体的に学びに向かう
自己の責任を果たす
実践する

令和3年度 学校教育目標



夢に向かって 自分らしくたくましく輝く 九条弘道の子

～ つなぐ・つなげる 九条弘道教育 ～



めざす子ども像

3C精神で3Kができる子

Chance にする子

あらゆる出会いを
チャンスととらえ、
自分事として考える子

Challenge する子

チャレンジ精神を
もって、
進んで行動する子

Create する子

多様な他者と
協働し、
クリエイトする子

育成したい資質・能力

課題発見力

実行力

柔軟性

情熱発信

めざす教職員像

人格

愛情をもって、
丁寧な言葉と姿勢で
子どもと向き合う教職員

計画

見通しをもって、
人・こと・時間を
マネジメントする教職員

改革

自己研鑽に励み、
教育の質を
向上させる教職員

人権尊重の精神

多様な価値を認め、互いに尊重し合い、共に創る



昨日の自分ー今日の自分ー明日の自分，そして未来へ

◆めざす学校像



笑顔と活力

子どもも教職員も
いきいき・にこにこ
笑顔と活力あふれる学校

つなげる



「豊かな学び」を
「なりたい自分」へと
つなげる学校

パートナーシップ

学校・保護者・地域の
教育力を結集して
創る学校



◆本校は京都市で2校しかない難聴学級設置校

◆人権尊重の精神を基盤とする 『多様な価値を認め、互いに尊重し合い、共に創る』

人権教育	人権尊重を基盤とし，一人一人を徹底的に大切にし，子どもの個性や能力を生かし伸ばす教育を進める
難聴教育	聴覚に障害のある子どもが，聴覚を活用することで本来もっている力を最大限に伸ばし，社会的自立ができることをめざす
ピアサポート	ピアサポートで「自己有用感」を獲得させ，一人一人の子どもに「社会性」を育てる
総合育成支援教育	障害の有無にかかわらず，一人一人の子どもが可能性を最大限に伸ばし，自分らしく安心して学校生活を送れるように，適切な指導及び必要な支援を行う
生活指導	一人一人の子どものよりよい発達を促し，「自己指導力」の育成をめざすとともに和の力を強く結んで信じ合い共に生きる教育を進める

◆学校運営を推進する部会をたてラインと横ラインでつなぐ・つなげる

研究部

- ・基礎学力，指導力向上
- ・分析検証
- ・GIGA 推進

知

徳

- 人権教育部
- 総合育成支援部
- 難聴教育部

体

- 生活指導部
- 未来創造型生き方探究教育部
- 健康教育部
- 特別活動部

◆育成したい資質・能力

課題発見力

- 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- ・論理的に物事を考える
 - ・自分事として考える

実行力

- 目的を設定し確実に行動する力
- ・粘り強く行動する
 - ・失敗を恐れず挑戦する

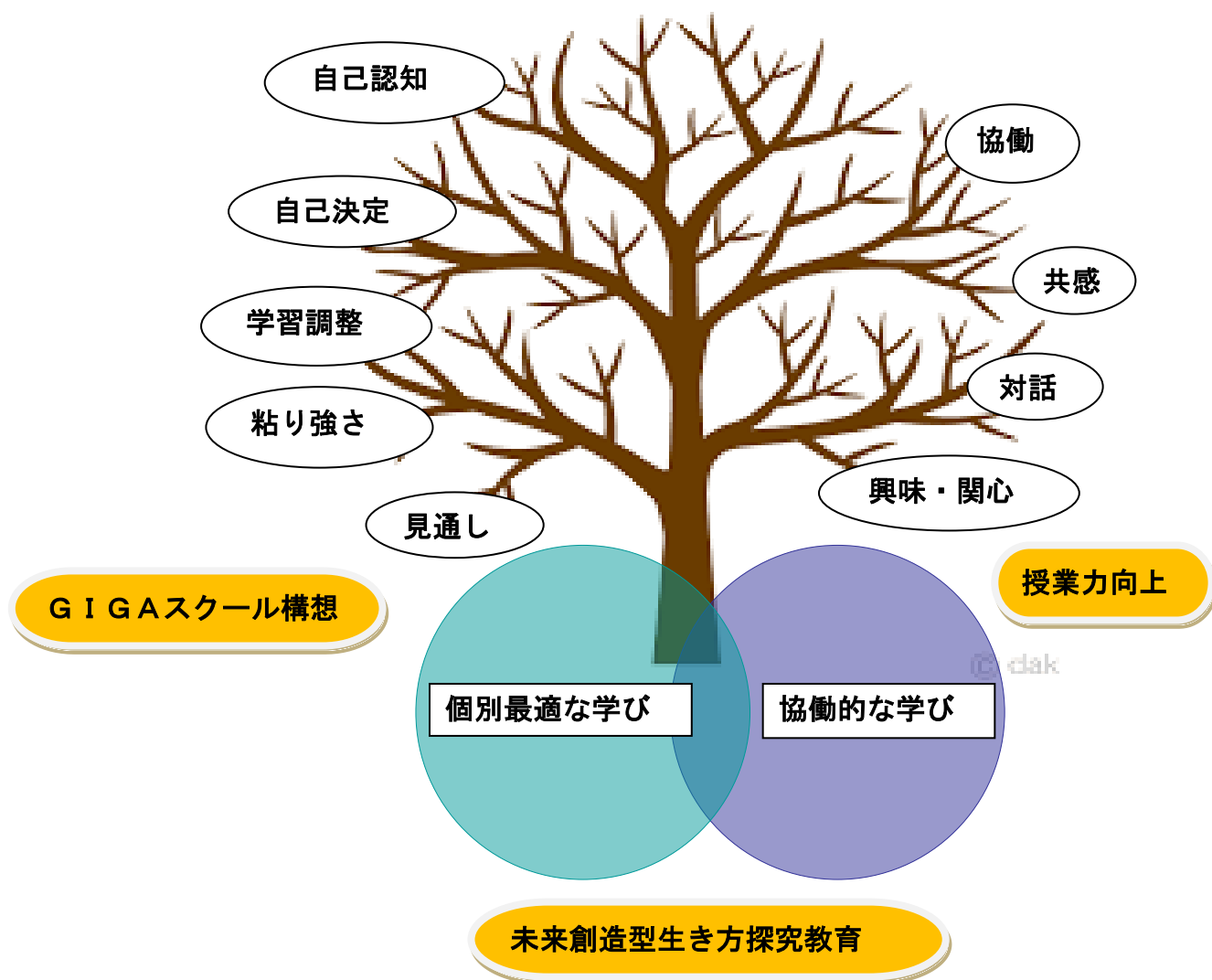
柔軟性

- 意見の違いや立場の違いを理解する力
- ・協働する
 - ・新しい価値を創造する

学びの質を高める

カリキュラム・マネジメントの視点をもって実践を進める

個別最適な学びと協働的な学びとのベストマッチ



koudou

ホウレンソウ

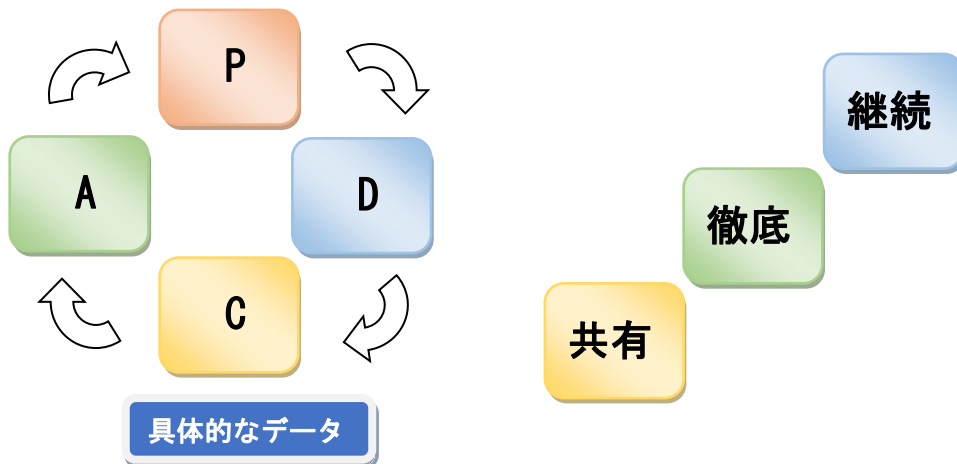
方針・連携・総括

方針：熟慮し，明確な方針を示す

連携：情報を共有し，チームで取り組む

総括：短いスパンで PDCA を回しよりよいものを創造する

短いスパンでPDCAを繰り返す



授業力向上

◆共有したことを徹底的に継続する

- ・ 育成したい資質・能力を子どもの具体的な姿で共有する。
- ・ 学校運営を推進する部会をたてラインと横ラインでつなげる。
- ・ 個を丁寧に見取り，個別最適な学びを実現する。
- ・ 授業改善の実践が日常的かつ継続的に見える化できるシステムを構築する。
- ・ 帯の時間を効果的に活用し，基礎学力を育成する。
- ・ あすいき学習の系統性を確立する。

◆具体的なデータで検証する

- ・ 教師の授業改善が子どもの学力に反映しているかという視点で検証する。
- ・ 年度当初に分析・検証の予定を立て，データを元に現状を正しくとらえる。

GIGAスクール構想

- ・ カリキュラム・マネジメントに情報活用力を育てる視点を加える。
- ・ 教科を問わず，授業でのICT活用 アイディアを交流する。
- ・ 全教職員で積極的に取り組み，情報共有・情報発信に努める。

未来創造型生き方探究教育

- ・ 学校での学びと社会や自己の将来とのつながりを見通す視点を重視する。
- ・ 社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力を育てる。
- ・ 総合的な学習の時間と特別活動のつながりを意識してマネジメントする。